

アイロボットジャパン×エースコック×日本マイクロソフトの最新テクノロジー満載 日本初エキナカ無人ラーメン店『モッチッチ ステーション』本日より期間限定オープン 飲食後のテーブルは「ブラーバ ジェット m6」が自動清掃

アイロボットジャパン合同会社(本社:東京都千代田区 社長:挽野元)は、エースコック株式会社(本社:大阪府吹田市 社長:村岡寛)ならびに日本マイクロソフト株式会社(本社:東京都港区 社長:吉田仁志)と連携し、2月14日(金)~28日(金)の期間限定でJR 渋谷駅の山手線ホームにオープンする、日本初のエキナカ無人ラーメン店『モッチッチ ステーション』に床拭きロボット「ブラーバ ジェット m6」を提供し、本日より飲食スペースでの清掃を開始いたします。

『モッチッチ ステーション』は、エースコックが2019年10月より発売している「ラーメンモッチッチ」をメインターゲットである忙しい女性にも移動時間や仕事帰りなどのスキマ時間に手軽なおいしさを体験してもらうべく、渋谷駅構内に展開。アイロボットやマイクロソフトとの提携により、同社の最新テクノロジーを応用した無人店舗が実現しました。

飲食スペースの清掃を担当する、アイロボットの「ブラーバ ジェット m6」は、iAdapt®3.0 ビジュアルローカリゼーションによる高度なナビゲーションと本体にカメラを搭載し、センサーが段差を感知すると、ルートを変更して落下を自動的に回避。ジェットスプレーでテーブルの汚れやベタつきを浮き上がらせて拭き取ります。また、障害物を感知して動くので、お客様の荷物や壁が濡れる心配はありません。人間が指示を出すことなく拭き掃除をロボットに任せられます。また、開店前には、ロボット掃除機「ルンバ i7+」が店内を清掃し、無人で店内のクリーニングも行っています。

アイロボットではロボット技術で人々の生活をより豊かにすることをミッションとしています。今回の『モッチッチ ステーション』でのブラーバの導入は、床拭きロボットが人の代わりに清掃をサポートすることはもちろんのこと、移動時間や仕事帰りなどのちょっとした時間に、ロボットの最新技術をご体感いただける機会として今回のコラボレーションに賛同しました。今後も人々の生活を助ける実用的な機会を通して、アイロボットの技術をご覧いただけるよう、様々な企業とのコラボレーションやイベントを開催してまいります。

【『モッチッチ ステーション』概要】

- 実施日時:2020年2月14日(金)~28日(金)のうち、平日および24日(祝振替)含む、11日間
※土日は実施致しません。
- 営業時間:全日 11:00~20:00
- 場 所:JR 渋谷駅 山手線外回りホーム上(恵比寿寄り)
- 対象商品:ラーメンモッチッチ ワンタン麺/野菜タンメン
- 販売価格:①店内飲食 消費税 10% 212円(税込み)
②お持ち帰り 2個セット 消費税 8% 416円(税込み)
- 決済方法:キャッシュレス決済
Suica など交通系 IC カードおよびクレジットカード(VISA、Mastercard、JCB)のみとなります。
※現金およびスマホ決済アプリ等でお支払いいただけません。
※一部使用できないカードがあります。

アイロボット・コーポレーションについて

今年創設 30 周年を迎えるアイロボットは、世界有数の家庭用ロボットカンパニーであり、家庭内外でより多くの仕事ができるよう人を支援するロボットの設計と製造を行っています。2002年にロボット掃除機ルンバ(Roomba® Vacuuming Robot)を発売し、ロボット掃除機市場を創出して以来、全世界で 3,000 万台以上のロボットの販売実績を誇ります。ロボット掃除機ルンバと床拭きロボットブラーバのシリーズをはじめ、清掃・床拭き・ナビゲーションにおける特許技術と先進的なコンセプトを有し、スマートホーム実現のため、ロボットのエコシステムの構築に取り組んでいます。

iRobot、iRobotロゴ、アイロボット、Braava、ブラーバ、Braava jet、ブラーバ ジェット、Roomba、ルンバ、iAdaptはアイロボットの登録商標または商標です。

